

Japan
Handball
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 県協会

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 男子
- 女子

試合番号 玉名-男10

年月日 2019年8月4日(日)
大会名 令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A		大分高等学校										横浜創学館高等学校										B	
熊本市		玉名市					玉名市総合体育館										1回戦						
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加	A	B									
	14	13	25	23																			
7m得点/総数	A			チームタイムアウト			チームタイムアウト			B			7m得点/総数										
	1/2	1	2 後半	3	1	2 後半	3	4/5															
		1416	2335	2558				2840	1059	2856													
No.	大分高等学校					G	W	2'	2'	D	DR	No.	横浜創学館高等学校					G	W	2'	2'	D	DR
1	野上 遼真											1	清水 響										
2	安只 燎馬											2 C	澤田 翔					4					
3	江藤 辰紀					6						3	司馬田 敬隆					3					
4	安部 朱璃											4	岡本 智希					6	1	1			
5	村井 蒼					3	1	1				5	大城 玲二					5					
6	佐藤 響誠											6	深山 俊介										
7 C	住吉 連					3	1					7	中山 圭										
8	波津久 嵩登											8	堀口 暖心						1				
9	佐野 祐太					9						9	桐生 俊也					4					
10	大石 貫人											10	山越 絢斗										
11	森 悟輝					2						11	倉田 嵩大										
12	工藤 浩志											12	本間 修自										
13	阿南 龍貴					2						13	丹伊田 涼平					1	1				
14	林 優希											14	渡邊 恭平										
役員A	富松 秋實					1						役員A	小林 聖										
役員B	藤家 圭二											役員B	井上 久美										
役員C	竹下 忠臣											役員C	上村 哲也										
役員D											役員D												

A	河合 威延	チーム役員A署名	小林 聖	B
---	-------	----------	------	---

レフェリー	河合 威延	臼井 健	河合 威延 臼井 健	
TD	東江 正作	加藤 俊宏	東江 正作	加藤 俊宏
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



記録用紙
Japan Handball Association ランニングスコア

試合番号 玉名-男10

年月日	2019年8月4日(日)	会場名	玉名市総合体育館
大会名	令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会		

A	大分高等学校	25	VS	23	横浜創学館高等学校	B	男子	1回戦
---	--------	----	----	----	-----------	---	----	-----

スローオフ
横浜創学館

14	-	13
11	-	10
-	-	-
-	-	-
7mTC	-	-
-	-	-

No.	大分高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	野上 遼真						
2	安只 燎馬						
3	江藤 辰紀	6					
4	安部 朱璃						
5	村井 蒼	3	1	1			
6	佐藤 響城						
7 C	住吉 連	3	1				
8	波津久 嵩登						
9	佐野 祐太	9					
10	大石 貴人						
11	森 悟輝	2					
12	工藤 浩志						
13	阿南 龍貴	2					
14	林 優希						
役員A	富松 秋實	1					
役員B	藤家 圭二						
役員C	竹下 忠臣						
役員D							

No.	横浜創学館高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	清水 響						
2 C	澤田 翔	4					
3	司馬田 敬隆	3					
4	岡本 智希	6		1	1		
5	大城 玲二	5					
6	深山 俊介						
7	中山 圭						
8	堀口 暖心			1			
9	桐生 俊也	4					
10	山越 絢斗						
11	倉田 嵩大						
12	本間 修己						
13	丹伊田 涼平	1	1				
14	渡邊 恭平						
役員A	小林 聖						
役員B	井上 久美						
役員C	上村 哲也						
役員D							

Ref	河合 威廷	臼井 健
TD	東江 正作	加藤 俊宏
MO		

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
9	G	1	00 54				
			02 16	W	13		
9	G	2	02 30				
3	G	3	03 29				
7	W		04 55	1	O	2	
			05 46	2	G	2	
			06 16	3	G	13	
7	G	4	08 25				
3	O	5	09 13				
			10 24	X	2		
			12 01	4	G	2	
13	G	6	12 37				
			13 20	5	G	4	
			13 59	6	G	9	
	T		14 16				
			14 54	7	G	4	
3	G	7	15 39				
9	G	8	15 59				
			16 53	8	G	9	
9	G	9	17 41				
			17 57	9	G	9	
13	G	10	18 36				
			19 43	10	G	3	
			21 06	11	G	5	
			22 31	12	G	4	
5	G	11	24 25				
			24 26	S	4		
5	G	12	25 36				
9	G	13	26 22				
			27 30	13	G	4	
9	G	14	28 17				
			28 40	T			
			後半				
5	X		00 43				
			01 33	14	G	9	
			02 26	S	4		
5	G	15	05 54				
5	W		06 05				
a	W		06 14				
			09 27	15	G	4	
3	G	16	10 08				
7	G	17	10 53				
			10 59	T			
			11 32	16	G	5	
11	G	18	12 11				
9	G	19	15 26				
3	G	20	16 32				
			17 26	17	O	5	
			18 39	18	G	5	
5	S		20 15	19	O	3	

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
			21 22	20	G	2	
11	G	21	21 53				
			22 48	S	8		
9	G	22	23 01				
	T		23 35				
			24 10	21	G	4	
			25 18	22	G	3	
	T		25 58				
7	G	23	26 19				
			27 08	23	O	5	
9	G	24	27 46				
3	G	25	28 36				
			28 56	T			
			試合終了				

特記事項

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 4日 日曜
会場	玉名市総合体育館
種別	男子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		大分	25	14-13 後半 11-10	23
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	横浜商工時代、センバツ5回、インターハイ3回、高校3冠を2回達成した横浜創学館、一方、3年前インターハイ初出場ながら準優勝に輝いた大分。両チームの気合が十分感じられる試合開始となった。先制したのは大分。佐野のミドルシュートがGKを弾いてゴールイン。続いて佐野、江藤と3連続得点。ペースを握るかに見えたが、横浜も澤田の7mスロー成功を皮切りに3連続得点で同点とする。その後は両チームとも、カットインや、技ありのサイドスローシュート、サイドからのループシュートなど、自分たちのOFの特徴を出しながら一進一退の攻防が続いた。22分過ぎに横浜は初めて2点リードとするも、退場が響き、大分が逆転。前半を、14-13、大分リードで終了。
	後半	試合の主導権を握りたい両チーム、先に得点チャンスが訪れたのは7mスローを得た大分。これを横浜GKがナイスセーブ。直後に横浜は桐生のミドルシュートで同点。その後は横浜のGKの固い守りを中心としたDF、大分は豊富な運動量でのDFが機能し、ロースコアの試合展開となった。横浜は一時4点差とされたが7mスローと相手退場に乗じて同点とする。緊迫した試合展開が続く中、同点の残り4分、大分がタイムアウト直後に佐藤のポストシュートで勝越す。直後、横浜は大城の7mスローで追いつく。大分は27分46秒、佐野のカットイン、28分36分、江藤のミドルシュートで2点差とする。残り1分、横浜はタイムアウトを取り、最後の攻撃を仕掛けるが、そのまま試合終了。運動量が少し上回った大分が、接戦を制した。

記入者	岩崎 和彦
-----	-------

ハンドボール No.73.